

日本BS放送株式会社

2023年8月期 第3四半期

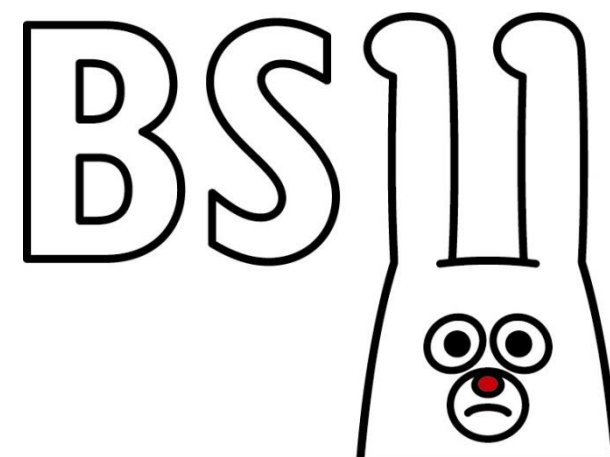
(決算補足説明資料)

2023年7月7日



証券コード: 9414

I 決算概況



2023年8月期 第3四半期(連結)

売上高 **9,113百万円** (前年同期比 0.4%増↑)

営業利益 **1,616百万円** (前年同期比 16.2%減↓)

2023年8月期 第3四半期(個別)

売上高 **8,617百万円** (前年同期比 0.4%減↓)

営業利益 **1,661百万円** (前年同期比 16.4%減↓)

売上高は**9,113百万円**（前年同期比0.4%増）、営業利益は**1,616百万円**（前年同期比16.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は**1,100百万円**（前年同期比15.5%減）

（単位：百万円、下段は売上比）

	2022年8月期 第3四半期 累計	2023年8月期第3四半期累計			
		実績	前年 同期比	増減額	主な増減要因（前年同期比）
売上高	9,076 (100.0%)	9,113 (100.0%)	+0.4%	+37	
売上総利益	4,710 (51.9%)	4,411 (48.4%)	▲6.3%	▲299	(売上高) ・放送事業収入：▲232百万円 ・その他収入：+195百万円 ・その他収入(出版)：+74百万円
営業利益	1,929 (21.3%)	1,616 (17.7%)	▲16.2%	▲313	
経常利益	1,929 (21.3%)	1,615 (17.7%)	▲16.3%	▲313	(営業利益) ・放送事業：▲325百万円 ・出版事業：+12百万円
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,302 (14.4%)	1,100 (12.1%)	▲15.5%	▲202	

貸借対照表の概要（連結）

		2022年8月期末	2023年8月期第3四半期末	
			第3四半期	前年増減額
	流動資産	17,083 (70.5%)	16,230 (66.4%)	▲853
	固定資産	7,157 (29.5%)	8,227 (33.6%)	+1070
資産合計		24,241 (100.0%)	24,458 (100.0%)	+217
	流動負債	2,548 (10.5%)	2,009 (8.2%)	▲539
	固定負債	123 (0.5%)	128 (0.5%)	+5
負債合計		2,671 (11.0%)	2,137 (8.7%)	▲534
純資産合計		21,569 (89.0%)	22,320 (91.3%)	+751
負債・純資産合計		24,241 (100.0%)	24,458 (100.0%)	+217

売上高は**8,617百万円**（前年同期比0.4%減）、営業利益は**1,661百万円**（前年同期比16.4%減）、
四半期純利益は**1,148百万円**（前年同期比15.7%減）

（単位：百万円、下段は売上比）

	2022年8月期 第3四半期 累計	2023年8月期第3四半期累計			
		実績	前年 同期比	増減額	主な増減要因（前年同期比）
売上高	8,653 (100.0%)	8,617 (100.0%)	▲0.4%	▲35	・タイム収入の増加：+109百万円 ・スポット収入の減少：▲341百万円 ・その他収入の増加：+197百万円
売上総利益	4,541 (52.5%)	4,201 (48.8%)	▲7.5%	▲339	（段階利益） 売上高が前年比微減
営業利益	1,987 (23.0%)	1,661 (19.3%)	▲16.4%	▲325	《利益減少の具体的要因》 <u>製造原価</u> ・開局15周年特別番組、配信オリジナルコンテンツをはじめとしたコンテンツの開発強化 ・アニメ関連イベントの実施 ・スタジオ設備の更新
経常利益	1,989 (23.0%)	1,663 (19.3%)	▲16.4%	▲325	<u>販売管理費</u> ・開局15周年に向けた効果的な 広告宣伝・広報施策の実施
四半期純利益	1,362 (15.7%)	1,148 (13.3%)	▲15.7%	▲213	

	2022年8月期 第3四半期累計	2023年8月期 第3四半期累計	
		実績	前年同期比
売上高	8,653 (100.0%)	8,617 (100.0%)	▲0.4%
タイム収入	5,953 (68.8%)	6,061 (70.4%)	+1.8%
スポット収入	2,266 (26.2%)	1,924 (22.3%)	▲15.1%
その他	434 (5.0%)	631 (7.3%)	+45.4%

主な増減要因(前年対比)

- **タイム収入**
開局15周年特別番組を中心としたセールス強化により、前年同期比1.8%増
- **スポット収入**
前期好調だった通販スポットが一服し、前年同期比15.1%減
- **その他**
イベント施策や配信ビジネス等の強化により、増加

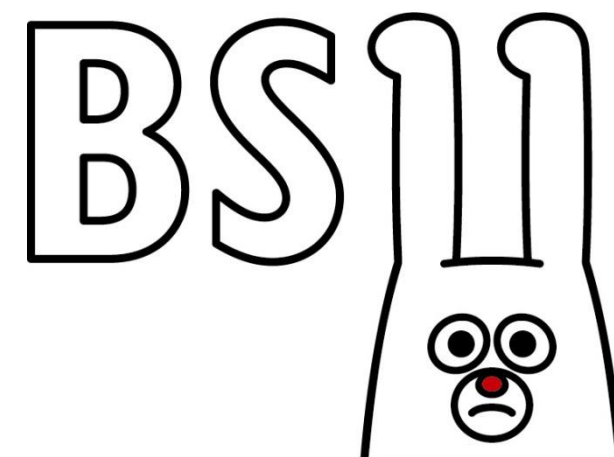
主要費用項目実績（個別）

	2022年8月期 第3四半期累計	2023年8月期 第3四半期累計		
		実績	前年同期比	主要な増減要因
番組関連費用(原価)	2,662 (30.7%)	2,792 (32.4%)	+4.9%	
番組購入費	287 (3.3%)	297 (3.5%)	+3.4%	視聴者ニーズに応えたドラマコンテンツ等の拡充
番組制作費	2,374 (27.4%)	2,494 (28.9%)	+5.1%	開局15周年特別番組の制作、配信オリジナルコンテンツの開発強化
放送関連費用(原価)	434 (5.0%)	479 (5.6%)	+10.3%	
放送委託費	399 (4.6%)	396 (4.6%)	▲0.6%	
技術費	35 (0.4%)	82 (1.0%)	+131.6%	スタジオ設備更新に伴う費用増
広告関連費用(販管費)	628 (7.2%)	670 (7.8%)	+6.5%	
広告宣伝費	599 (6.9%)	639 (7.4%)	+6.6%	
販売促進費	29 (0.3%)	30 (0.4%)	+4.7%	

貸借対照表の概要（個別）

		2022年8月期末	2023年8月期第3四半期末		
			第3四半期	前年増減額	主な増減要因
流動資産	流動資産	16,126 (69.2%)	15,374 (65.1%)	▲751	・現金及び現金同等物の減少 ▲869百万円
	固定資産	7,160 (30.8%)	8,232 (34.9%)	+1071	・機械装置の増加 +1,199百万円
資産合計		23,286 (100.0%)	23,606 (100.0%)	+319	
流動負債	流動負債	1,681 (7.2%)	1,195 (5.1%)	▲486	・未払金の減少 ▲130百万円 ・未払法人税等の減少 ▲216百万円
	固定負債	117 (0.5%)	123 (0.5%)	+6	
負債合計		1,798 (7.7%)	1,318 (5.6%)	▲479	
純資産合計		21,488 (92.3%)	22,287 (94.4%)	+799	
負債・純資産合計		23,286 (100.0%)	23,606 (100.0%)	+319	

Ⅱ 重点実施事項トピックス



知恵と知識を結集して戦略を強力に実行、
これら6つの「力」を強化・実践

「6つの力」



「6つの力」を具現化する重点施策を
新たに「Value5」と位置づけ推進



I.コンテンツ力の強化

- ・ 広角的な視点に基づいた迅速かつ効率的な制作



II.コンテンツの有効活用による価値最大化

- ・ マルチ展開可能なIPコンテンツの開発



III.「非放送分野」の拡大

- ・ アニメ・配信事業を軸としたコンテンツの拡充、イベント推進



IV.セールスメニューの開発強化

- ・ クライアントニーズを捉えた的確な企画立案



V.コラボレーション施策の推進

- ・ 関係値強化・企画開発による新たな取り組みの推進・拡大



1.コンテンツ力の強化

4月改編

>レギュラー番組の強化



4月より、毎週金曜日 午後6:30~
レギュラー放送!



『ドラマ アンソロジー枠』の新設

火曜、木曜の18時・19時にドラマ枠を新たに編成!
火曜:「ベストセラー作家シリーズ」
木曜:「ヨーロッパミステリーシリーズ」

>ディスカバリーコンテンツの拡充



© 2023 Warner Bros. Discovery, Inc. or its subsidiaries and affiliates. All rights reserved.

『ディスカバリー傑作選
魅惑のアクアリウム』



© 2023 Warner Bros. Discovery, Inc. or its subsidiaries and affiliates. All rights reserved.

『NY動物園日記』

>報道番組の強化



『報道ライブ インサイドOUT』では、話題になっている物事の立役者に焦点を当て、ドキュメンタリータッチで展開するミニコーナー「金曜日の志事人」の放送を5月より金曜日不定期で開始

>その他レギュラー番組の強化



4月に放送開始5年目突入!



タイトルバック含むデザインを一新!
3月「東京モーターサイクルショー」でも『MOTORISE』ブースを出展!



1.コンテンツ力の強化

➤開局15周年 特別番組

3月放送



『アートミステリー』

国立西洋美術館誕生秘話 ～モネを救え！～

世界文化遺産『国立西洋美術館』の誕生秘話に迫る！



3月放送



『宇宙のはなしをしよう！』

映画やマンガの世界を越えた「遠く」で「近い」宇宙の魅力をお届け！



3月開催

特別イベント

Anison Days Festival 2023

「Anison Days Festival 2023」

ほとばしるアニソン愛が溢れ出す!!
豪華アーティストによる珠玉のアニソンの宴を3年半ぶりに開催!

➤スポーツコンテンツの強化



亀田興毅ファウンダーの、サイコウのボクシングを再興する”情熱”ドキュメンタリー

スポーツコンテンツ

Be a booster!

BLEAGUE CHAMPIONSHIP 2022-23



BS11ソフトボール中継 JDリーグ2023

「B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2022-23」の見どころを余すところなくお届け

「JDリーグ」の熱戦の様子は勿論、女子ソフトボールの魅力満載の情報番組『Wow! JDリーグ』を不定期放送番組として放送開始



I.コンテンツ力の強化、V.コラボレーション施策の推進

▶特別番組の強化

コラボレーションコンテンツ



過去最多全国16の放送局と
コラボレーション実現!



制作著作 KBS京都/BS11

世界遺産 醍醐寺の夜桜をお届け



SKE48プリマステラの6人が地元の
とおきグルメを堪能

▶ドラマジャンルの拡充



©Youku information technology(Beijing) co.,LTD



©YOUKU INFORMATION TECHNOLOGY (BEIJING) CO.,LTD.



©テレパック



© BEAUBOURG STORIES / BEAUBOURG AUDIOVISUEL / TF1 / BE FILMS / RTBF Television Belge / 2020 All Rights Reserved. Licensed by TFV Studios Ltd.

放送&BS11+にてノーカット版配信



©Jetsen Huashi Media Co., Limited



©2021MBC



©Nadao Bangkok co., Ltd. All Rights Reserved

III. 「非放送分野」の拡大 V. コラボレーション施策の推進

➤アニメイベント施策



©理不尽な孫の手/MFブックス/「無職転生」製作委員会

世界最大規模のアニメイベント『AnimeJapan2023』に今年も出展
 新作アニメの豪華キャスト陣によるトークステージや会場限定・BS11オリジナルショッパー
 の配布を実施！

今年も(株)とちぎテレビ主催のアニメイベント「とちてれ☆アニメフェスタ」
 へ協賛！アニメ番組の声優によるステージイベントも実施

➤出資作品を含むアニメ関連番組を毎クール40タイトル以上放送！

➤グループ企業との取り組み



©吾峠呼世晴/集英社・アニプレックス・ufotable



©美紅・桑島黎音/KADOKAWA/いせれべ製作委員会



©赤坂アカ×横槍メンゴ/集英社・【推しの子】製作委員会



©ましろ/COMICSMART INC./山田くんとLv.999の製作委員会



祝 放送300回超え





I.コンテンツ力の強化 II.コンテンツの有効活用による価値最大化 III.「非放送分野」の拡大

➤配信コンテンツの強化

配信オリジナルコンテンツ



社内企画募集コンテンツ

和歌山県・アドベンチャーワールドのパンダたちのかわいい映像を全9本にわたりお届け！



大人気TVアニメ『リコリス・リコイル』をテーマにした、黒板アート×音楽のミュージックビデオ風映像を公開！



俳優・竹財輝之助さんととことん料理に向き合い、こだわりのキッチンで繰り広げる即興テイストのクッキングドラマ

配信限定コンテンツ



昭和の貴重な映像をお届けする『昭和あの日のニュース』のYouTubeチャンネルを新設。BS11+でのノーカット版も配信を開始！

配信プラットフォームを拡大



人気番組の見逃し配信開始！

5月よりTVerでも配信スタート！BS11+に加え、U-NEXT、FOD等でも引き続き好評配信中！

リアルイベント×生配信×アーカイブ配信



人気ピアノYouTuberと注目のヴォーカル・グループの共演によるイベントの第2弾「貴公子たちの音楽会Vol.2～春（スプリング）～」を開催



昭和40～50年代の音楽を、時を経た今の視点で当事者たちがひも解いていく音楽&トーク番組



1.コンテンツ力の強化

>レギュラー番組

6月放送開始



歴史ジャンル新番組『偉人・敗北からの教訓』を6月より放送開始
アフタートーク『偉人・こぼれ噺』もBS11公式YouTubeチャンネル、
BS11+にて配信中

7月放送開始



シーズン2の放送が決定！



2時間SP版「信州・松本で歴史と
美味を探る旅」を放送



拡大版をお届け

>特別番組

6月放送



『2023年度 全日本学生柔道優勝大会』

大学柔道対抗無差別の団体戦、名誉と誇り
をかけた熱き戦いの様子を決勝戦を中心
にお届け

6月放送



7月放送



今年も2時間放送枠にて生放送

8月放送



東京五輪金メダル獲得 元日本代表
ソフトボール選手&現役選手が大分の
魅力を発信！



I. コンテンツ力の強化、V. コラボレーション施策の推進

▶ 特別番組

7月放送



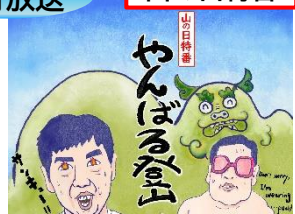
『弘法大師 空海とともに～1250年の祈り～』

テレビ和歌山・BS11 共同制作

人々の祈りとは、空海の願いとは・・・
1250年後の今をお届け

8月放送

山の日特番



『パンサー尾形ととにかく明るい
安村が沖縄で“やんばる登山”』

『感動をテレビで！全国の夏祭生中継』

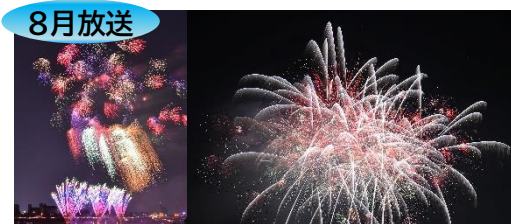
8月放送



『生中継 2023びわ湖大花火大会』

(公社)びわこビジタースピューロー

8月放送



『生中継 第1回ぎふ長良川花火大会』

～今年もお届け！～

7月放送



『生中継 祇園祭山鉾巡行・前祭/後祭2023』

制作著作 KBS京都 / BS11

8月放送



『生中継!青森ねぶた祭 ほとぼしれ!北国の魂』

画像提供:(公社)青森観光コンベンション協会

8月放送



『生中継!京都五山送り火2023』

制作著作 KBS京都/BS11



III. 「非放送分野」の拡大



BS11+内のおすすめ
動画を紹介する
「BS11+トピックス」
サイトを開設!

BS11+トピックス 編集部



昭和36年の国鉄乗情。電車はメトロ時代へ。帝都高速度交通営団設立！<昭和36年(1961)2月15日配給の毎日ニュース>



石川 教正
石川家蔵から出展した石川義正の半生と経

はたらく魔王さま!! 配信イベント

2023年6月25日(日) チケット価格 19時30分~20時30分(予定) ¥3,500 (税込)

コーナー企業やエジソン・トーワの参加者とのQ&Aコーナーなど盛りだくさん!

参加者: 高橋 聖也, 日笠 陽子, 小倉 唯, 藤田 彩, 藤田 彩, 藤田 彩

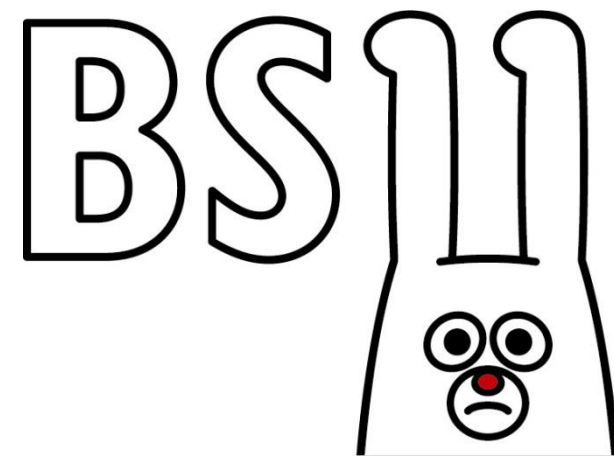
(株)文化放送とのコラボレーション番組『ラジオでもはたらく魔王さま!!』の配信イベントを実施



視聴者待望のDVD販売をスタートしました。



Ⅲ 通期計画



売上高は12,500百万円(前期比2.0%増)、営業利益は1,810百万円(前期比24.4%減)、

親会社株主に帰属する当期純利益は1,255百万円(前期比21.5%減)を計画

コンテンツ強化等によるコスト増を見込むため前期比減益

(単位:百万円、下段は売上比)

	2022年8月期		2023年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			実績	前年同期比	計画	前期比	増減額
売上高	6,097 (100.0%)	12,250 (100.0%)	6,041 (100.0%)	▲0.9%	12,500 (100.0%)	+2.0%	+250
営業利益	1,349 (22.1%)	2,394 (19.5%)	1,109 (18.4%)	▲17.7%	1,810 (14.5%)	▲24.4%	▲584
経常利益	1,348 (22.1%)	2,395 (19.6%)	1,109 (18.4%)	▲17.7%	1,810 (14.5%)	▲24.4%	▲585
親会社株主に帰属 する当期純利益	906 (14.9%)	1,599 (13.1%)	755 (12.5%)	▲16.7%	1,255 (10.0%)	▲21.5%	▲344

売上高は11,800百万円(前期比2.2%増)、営業利益は1,800百万円(前期比25.1%減)、

当期純利益は1,228百万円を計画(前期比24.6%減)

コンテンツ強化等によるコスト増を見込むため前期比減益

(単位:百万円、下段は売上比)

	2022年8月期		2023年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			実績	前年同期比	計画	前期比	増減額
売上高	5,820 (100.0%)	11,547 (100.0%)	5,720 (100.0%)	▲1.7%	11,800 (100.0%)	+2.2%	+253
タイム収入	3,979 (68.4%)	7,990 (69.2%)	3,994 (69.8%)	+0.4%	8,097 (68.6%)	+1.3%	+107
スポット収入	1,539 (26.4%)	2,991 (25.9%)	1,314 (23.0%)	▲14.6%	3,065 (26.0%)	+2.5%	+74
その他	301 (5.2%)	564 (4.9%)	412 (7.2%)	+36.3%	638 (5.4%)	+13.1%	+74
営業利益	1,391 (23.9%)	2,402 (20.8%)	1,141 (20.0%)	▲17.9%	1,800 (15.3%)	▲25.1%	▲602
経常利益	1,391 (23.9%)	2,406 (20.8%)	1,143 (20.0%)	▲17.9%	1,802 (15.3%)	▲25.1%	▲604
当期純利益	950 (16.3%)	1,629 (14.1%)	789 (13.8%)	▲16.9%	1,228 (10.4%)	▲24.6%	▲401

2023年8月期は、期末配当金 26.0円を計画

配当政策の基本方針

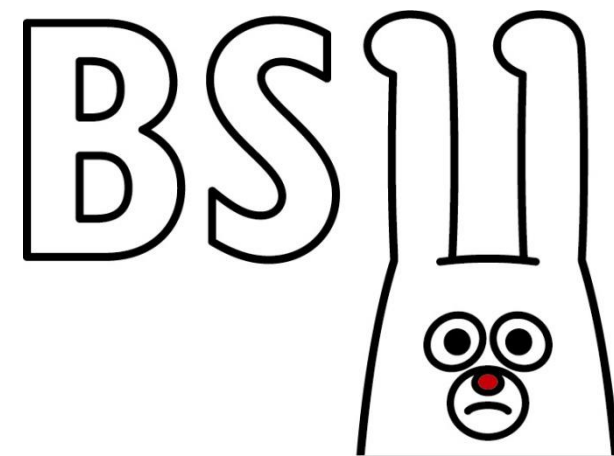
- ・ 当社は、BSデジタル放送事業者という高い公共性に鑑み 永続的且つ健全な経営の維持に努めるとともに、財務体質の強化と内部留保の充実を考慮しつつ、将来の事業展開等を総合的に勘案した上で、業績に応じ**継続的に安定した**利益配当を実施する方針です。
- ・ **年1回**の期末配当を行うことを基本とします。

年間配当金

※1株当たり当期純利益の数値は、2017年8月期以前は個別、2018年8月期以降は連結で表示しております。

	2016年 8月期	2017年 8月期	2018年 8月期	2019年 8月期	2020年 8月期	2021年 8月期	2022年 8月期	2023年 8月期 (予想)
年間配当	17.0 円	18.0 円	19.0 円	20.0円	20.0円	20.0円	20.0円	26.0円
1株当たり当期純利益	82.04 円	85.27 円	93.19 円	65.08円	83.72円	104.83円	89.84円	70.49円

IV (ご参考)会社概要



会社概要

本社	東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地
事業内容	全国無料のBSハイビジョン放送“BS11”チャンネルの運営
代表者	代表取締役会長 齋藤 知久 代表取締役社長 近藤 和行
設立	1999年8月
資本金	41億8393万円（2022年8月31日現在）
従業員数	122名（連結）（2022年8月31日現在）

沿革

1999年8月	株式会社ビックカメラにより、衛星放送の番組及び普及に関する調査研究を目的として設立
2000年12月	BSデジタルデータ放送開始
2004年9月	東経110度CSデジタル放送開始
2007年12月	BSデジタルハイビジョン放送（BS11）開始
2010年 4月	一般社団法人日本民間放送連盟に入会
2010年11月	株式会社ジュピターテレコム（J:COM）において再送信開始
2011年10月	接触率調査（BSパワー調査）に参加
2014年3月	東京証券取引所市場第2部へ上場
2015年3月	東京証券取引所市場第1部へ上場
2018年1月	理論社・国土社の株式を100%取得し完全子会社化
2022年4月	東京証券取引所市場再編により、スタンダード市場へ移行

コーポレートガバナンスの基本的な考え方

当社は、国民共有の希少資源である電波を預かる放送事業者として公共的使命と社会的責任の重要性を深く認識しています。「質の高い情報を提供することで人々に感動を与え幸せな社会づくりに貢献します」という経営理念のもと、企業の持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図るため、実効性のあるコーポレートガバナンスを実現してまいります。

全国無料BS放送局

グループ会社	日本テレビ	テレビ朝日	TBS	テレビ東京	フジテレビ	ビックカメラ	三井物産	放送大学	松竹・東急	ジャパネット	吉本興業
放送局	BS日テレ	BS朝日	BS-TBS	BSテレ東	BSフジ	BS11	BS12	BSキャンパスex BSキャンパスon	BS松竹東急	BSJapanext	BSよしもと
系列	地上波系列					独立系		公共	独立系		
開局年月	2000年12月					2007年12月		2011年11月	2022年3月		
グループ	“無料BS放送6局”として視聴状況調査を実施（～2020年3月）、 共同で『メディアガイド』を作成するなどBS放送の価値向上に向けた 取り組みを実施。										

BS11の特徴

- ①独立系だからこそ**自由なコンテンツ制作・展開**が可能！
- ②『**報道**』・『**ドラマ**』・『**アニメ**』・『**競馬**』など多岐にわたる
ラインナップ編成により、**幅広い年齢層の視聴者層**が存在！
- ③家電量販店**ビックカメラ**を親会社に持つため、番組・CMの放送等に加えて、
消費者へのダイレクトなコンタクトポイントが持てる企画が可能！

BS11では曜日・時間帯ごとで視聴者ニーズに応える編成を実施
 そのため、他民放BS局と比較しても**幅広い年齢層の視聴者**が存在する

ドラマゾーン

F3

F4

自社制作ゾーン

M3

M4

F3

F4

アニメゾーン

TEEN

F1/2

M1/2

M3

月	火	水	木	金	土	日
Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

競馬ゾーン

M3

M4

ターゲット区分

	性別	年齢
TEEN	男・女	12-19歳
M1	男性	20-34歳
M2		35-49歳
M3		50-64歳
M4		65歳以上
F1	女性	20-34歳
F2		35-49歳
F3		50-64歳
F4		65歳以上

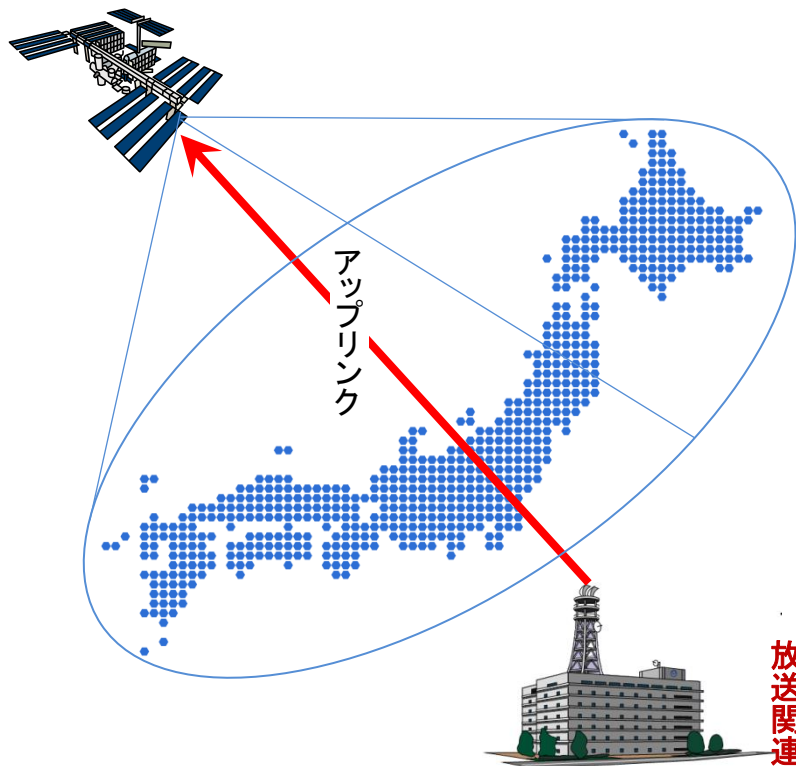
【地上波とは全く異なるコスト構造により高効率の広告ビジネスを実現】

◆地上波に比べ低コストでの放送 ⇒ 効率的な広告費で日本全国に放送可能

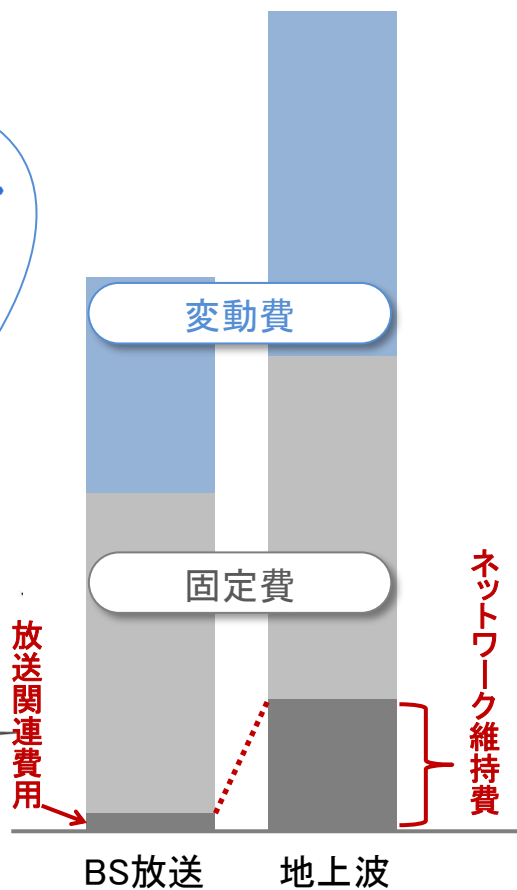
無料BS放送

コスト構造の比較

キー局系列の地上波放送



- ・日本全国に電波の送信が可能
- ・ネットワークの構築が不要



- ・少数チャンネル地域の存在
- ・嵩むネットワーク維持費

- ❑ 本資料は日本BS放送株式会社(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- ❑ 本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。
- ❑ また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

日本BS放送株式会社

経営戦略局 経営戦略部

TEL 03-3518-1900

URL <https://www.bs11.jp/>

